



# しおかぜ



## 人・人・人、すべては人の質による

少林寺拳法を創始した『宗 道臣』は、第二次世界大戦後、ロシア軍政下の満州で敗戦の惨めさを身をもって体験し、「人・人・人、すべては人の質による」ことを確信し、少林寺拳法の創始につながった。

7月8日に安倍元首相が奈良市で銃撃され亡くなった。また、今年2月24日ロシアによるウクライナ侵攻が始まり5ヶ月あまりが経過している。いずれも、規模等の違いはあるものの力により現状を変えようとする行為であり許されるものではない。いずれ



2022.07.02 85歳を迎えた吉澤和夫助教

も人の質で決まってくるのではと思う。

ロシアのウクライナ侵攻については、最終的にウクライナの領土を減らすことになれば、それを手本に中国が台湾に侵攻するのではないかと。その時は、台湾への補給路になる尖閣諸島をはじめ与那国島・石垣島についても中国の侵攻で奪われるのではないかと。

また、ウクライナはロシアの西の隣国であるが、東の隣国は日本である。今後、北方四島は返還されることもなくそれよりロシアが北海道へ侵攻することが有り得ると私は思う。

「拳禅一如」「力愛不二」を説く少林寺拳法の拳士は、間違えた力の使い方をしないよう日々、心して少林寺拳法を修練したいものである。

## 大澤隆管長 縁起

受け継がれた命・次につないでゆく命

8月に入りました。各家庭においてはお盆



の時期にお墓参りをするところも多いかと思えます。手を合わせる際には、「ご先祖様への近況報告だけでなく、ぜひ自分へと命をつないでくれたことに思いを馳せていただきたい」と思います。

私たちの命は、父母から受け継いだもので

す。そして父母もその両親から命を受け継いでいます。ビッグバンで宇宙が誕生してから、悠久の時を経て地球ができ、地球に生命が誕生し、生物が進化を遂げながら、ダーマの働きによって、連綿と私たちに命が受け継がれています。そして私たちの命も、次の世代へと受け渡されていくものです。この命の働きを自覚することで、人が人らしく



2022.07.30 塩竈道院の土曜日の稽古の一コマ



## 今後の予定

- ◎ 8月11日(木)～16日(火)道院夏休み(お盆休み)
- ◎ 8月26日(金) 19:00～21:00 塩竈教区 僧階取得のための勉強会(塩竈道院専有道場)
- ◎ 9月 3日(土) 13:30～14:00 入門式(塩竈道院専有道場)
- ◎ 9月30日(金) 19:00～21:00 塩竈教区 僧階取得のための勉強会(塩竈道院専有道場)



2022.07.23 年少拳士の絵本タイム(塩竈道院)

生きることができ、人間本来の使命を自覚して、世の中を良くするために命を全うしていくことができます。

ところがこの命も、ひとたび戦争が起きてしまえば、その使命を全うさせることなく無残に散ってしまうことがあります。大規模災害や未知のウイルスも人間にとって脅威であり、一部で人災もありますが、戦争だけは間違いなくすべて人間が引き起こしているものです。命の奪い合いは憎しみを生

むだけで得るもの何もなく、決して人々を幸福にすることはありません。与え合う生き方こそが人々を幸福にすることができま

す。  
自分に与えられた命をどうか大切に扱い、同じようにダーマの分霊を持つ周りの人の命も大切に扱いましょう。そしてその命を世の中の発展に役立てていきましょう。私たちは修練において信条を必ず唱えています。まずは信条の第一と第二を実践していきましょう。戦争が全くない世界になるのはかなり先のこともかもしれません。それでも、一歩ずつでも前進していくことができるのが人間です。あきらめずに開祖が目指した理想境を実現すべく、今月も共に金剛禅運動に邁進していきましょう。

## 中国古典 紹介

「<sup>けん</sup>剣は<sup>と</sup>砥を<sup>ま</sup>待ちて<sup>しか</sup>而る<sup>のち</sup>後に<sup>よ</sup>能く<sup>り</sup>利なり」を  
掲載

『淮南子』

剣というのは、砥石にかけて入念に研ぎあげなければ、鋭い切れ味が生まれてこない。また、鋭い剣でも、長いことほつたらかしくしておけば、サビついて使いものにならなくなってしまう。人間も、それと同じことだ。自分を「賢い人間」立派な人間に育てあげるためには、不断の修養を怠ってはなら

ない、というのだ。

残念ながら、現代の日本には、いちじろしく説得力に欠けたリーダーが幅をきかせている。それは何も政治の世界だけではなく、各界各層に、「ああ、あの人がやってい

るんじや、問題が起こっても当たりまえだ」と思わせられるリーダーが多いのである。

それは一つには、リーダー自身が自分を磨く努力を怠ってきたからではないかと思う。リーダーとしての徳は、一朝一夕に身につくものではない。不断の努力が大切なのである。将来のリーダーをめざす者は、自分を砥石にかける労を惜しんではならな



2022.07.26 最高齢拳士と新入門拳士